

安心して接種が受けられる ようにワクチン集団接種 訓練を実施

4月18日、鴻巣保健センターで、鴻巣市医師会・鴻巣薬剤師会・市職員による新型コロナウイルスワクチンの集団接種シミュレーションを実施しました。

これから始まる集団接種に向けて、安全・円滑にワクチン接種を行うことができるよう、会場のレイアウトや動線、各ブースにおける作業手順等の確認を行いました。



▲受付で検温し、接種券等の確認を行います



▲接種前に医師による予診を受けます

避難所の情報を リアルタイムに発信



4月9日、市役所で株式会社バカンと災害時における避難所の混雑情報配信に関する協定を締結しました。

本協定により、災害時において、市内に58か所ある避難所の場所や混み具合をインターネット上でリアルタイムに確認することができるようになります。

地域の安全・安心のため 決意新たに



4月4日、市役所で令和3年度鴻巣市消防団辞令交付式が行われました。

新入団員と昇格団員に、水澤団長から辞令書が交付されました。

消防団の皆さんには、今後ますますの活躍を期待します。



花いっぱいの まちづくりを進めています



4月24日、鴻巣警察署から免許センターまでの通りを花で装飾するボランティア活動を行いました。

花いっぱいのまちづくり事業の一環で、当日は鴻巣高校・鴻巣女子高校・吹上秋桜高校・関東工業自動車大学の生徒や市職員など155人が参加し、プランター200基、ハンギングバスケット50基を道路沿いに飾りました。

市では、昨年12月に「花と緑の都市宣言」を制定し、潤いと彩りあふれるまちづくりを展開しています。

1つずつ丁寧に植え込みました▶



◀みんなで協力し、プランターを設置

色とりどりのチューリップが満開

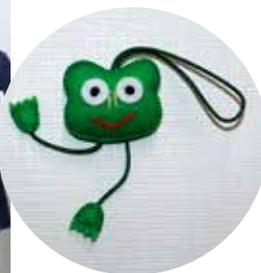


4月10・11日、花のオアシスでチューリップまつりが開催されました。

昨年11月に市民ボランティアの皆さんが植えた約40,000本のチューリップが、見事に色鮮やかに咲き誇りました。

来場者は、感染症対策を講じたうえで、園内いっぱいに広がる花の撮影や散策を楽しんでいました。

安全に登下校できるよう心を込めて



4月6日、市役所で、交通安全マスコット「無事カエル」の贈呈式が行われました。



カエルの形をしたマスコットは、交通安全母の会の皆さんによる手作りのもので、新たに小学1年生になった市内888人の児童に贈られました。